令和2年度 農商工連携推進事業(東三河総局委託事業)

◆事業の目的◆

本事業では、農商工連携商品の販路拡大や飲食業者等のメニュー・商品開発等の支援、学生と地元事業者とのマッチングによる新メニューや新商品開発の支援に取り組むことで、東三河地域の産業振興を図ることを目的に実施した。

◆事業の概要◆

【 飲食業者等のメニュー・商品開発などの支援 】

- ・東三河地域の飲食業者等と協力して東三河地域の特産品や名産品を使用したメニュー・商品を10品開発。
- ・販売拡大のため、2020年10月26日~12月6日にかけて販売促進キャンペーンを実施。
- ・キャンペーンでは、「東三河の新しい味覚を楽しもう!」をテーマにチラシを作成するとともに、エフエム豊橋によるラジオ 放送を通じた販売促進のPRを実施。
- ○開発商品 初恋レモン ノンアルコールクラフトビール /次郎柿チップス 豊橋お!柿 / 華杏仁 /豊橋牛まぶしにゃん干し芋 /ほうじ茶のガトーショコラ /ミード(蜂蜜酒)/牛飯弁当 /鶏メンチカツ田原ポークのフレンチ餃子

【 「学生×地元事業者」マッチング 】

【マッチング1 老舗和菓子店「若松園」×愛知大学】

- ・2019年12月に販売が開始された、若松園と豊橋市消防本部のコラボ商品である「防災おこし」を対象として、販売促進の ためのパッケージやキャッチコピー等を検討。
- ・参加学生 愛知大学の学生19名。4回のグループワークと、学生に対して3回の課題提出を依頼。
- ・2021年3月13日に、豊橋駅ビル カルミア2階南館において販売会、2021年3月22日にエフエム豊橋での商品PR。

【マッチング2 洋菓子店「ボンとらや」×豊橋商業】

- ・ボンとらやの中心商品で、50年近く販売し続けている『ピレーネ』を対象に、新しい商品開発づくりを検討。
- ・参加生徒 豊橋商業10名。5回のグループワークなどを実施。
- ・2021年3月19日のエフエムラジオ放送、3月20日の東愛知新聞において商品が紹介され、3月22日から販売開始。

【マッチング3 「つぐや」×田口高校】

- ・五平餅で有名な『つぐや』の五平餅を対象に、販売促進のためのキャッチコピーやポップ等を検討。
- ・参加生徒 田口高校7名。2回のグループワーク等を実施。

【 展示会出展による地元産品の販路拡大支援 】

- ・「あいち・じもと農林漁業成長応援『食』と『農』の大商談会(2021年2月2日~3月24日)、三遠南信信金サミット物産展 (ECサイト/2021年2月25日~3月31日)、"地域の絆"情報交換・商談会(2021年2月17日~18日)での商談会等を支援。
- ・農家、飲食店、ホテル、食品加工業等の10社が事業に参加し、延べ14事業者が商談会に参加。

【 飲食業者等のメニュー・商品開発などの支援 】

(キャンペーンチラシ)





【 展示会出展による地元産品の販路拡大支援 】

(出展者募集チラシ)



【 「学生×地元事業者」マッチング 】 【老舗和菓子店「若松園」×愛知大学】 (開発商品)





【洋菓子店「ボンとらや」×豊橋商業】 (開発商品)





